vinetur

上海の高級ワイン取引業者WINEXSH、破産清算を申請

高級ワイン価格の下落で、高値で仕入れた在庫を抱える取引業者の損失リスクが高まるなか、WINEXSHが破産清算を申請した

2026年11月13日（金）



上海を拠点とする高級ワイン取引業者WINEXSHが破産清算を申請した。中国国家企業破産情報公開プラットフォームが10月17日に公表した公告で明らかになった。大量の在庫を抱えるために資金を調達してきた企業が、高級ワイン価格の下落によって厳しい状況に置かれていることを示す事例となっている。

申請者は、WINEXSHの名で知られる上海自由貿易区葡萄酒交易中心有限公司。審理は上海市浦東新区人民法院が担当している。新浪財経によると、裁判所は10月29日に申請について審理を行った。公開されている裁判記録からは、同社が清算を申請したことは確認できるが、裁判所が申請を受理したかどうかは分からない。

申請を最初に報じたVino Joy Newsによると、元仕入れ先は未払いの注文があると明かし、同社が高級ワインの在庫を相当量積み上げていたと述べた。中国のワインメディアは、購入したワインを引き取れない、または迅速に返金を受けられないとする顧客の苦情も伝えている。こうした報道は、同社が資金繰りの圧迫と業務上の混乱の双方に直面している可能性を示している。

WINEXSHは2012年に設立され、上海自由貿易区の関連機関や商務、金融サービス、企業登記に関わる機関の関与を得て認可されたワイン取引センターだと、公開資料で説明していた。同社が掲げた事業は、国際貿易、倉庫保管、物流、ワイン教育に及ぶ。元従業員はVino Joy Newsに対し、高級ワインの販売が同社の主力事業だったと語った。

この元従業員によると、顧客は同社のウェブサイトや取引システムを通じて注文し、WINEXSHが注文に応じてワインを仕入れていた。配送後は、顧客が引き取りを決めるまで、洋山港の保税エリアで保管でき、その間、顧客は保管料を支払う仕組みだった。元従業員は、同社の主な顧客はワイン販売業者ではなく個人消費者だったと述べた。

以前WINEXSHに商品を供給していた業者はVino Joy Newsに、同社は創業初期、外高橋保税区と密接な関係を持ち、銀行融資を利用して急速に事業を拡大したと語った。同社はワイン先物と現物の双方を扱い、その後、越境ECにも進出。ブルゴーニュやボルドーの高級ワインを取引し、時間の経過とともに大量の在庫を抱えるようになったという。

この仕入れ先によると、WINEXSHは同氏の取引会社から、ボルドーのプリムールワインを数年連続で購入していた。しかし、直近の注文は代金が支払われず、ワインも引き取られなかったという。匿名を希望した仕入れ先は、経営陣を信頼しており、取引相手も信頼できる人々だったとしながら、同社の問題の一因としてワイン市場全体の低迷を挙げた。

こうした圧力は数年前から強まっている。仕入れ先によると、中国では高級ワインの価格が着実に下落し、2021年と2022年に先物として購入されたワインの一部は、現在の現物市場価格を上回る水準にある。在庫を抱える企業にとって、選択は難しい。高値を維持して販売不振のリスクを負うか、値下げして高値で仕入れた在庫の損失を確定させるかだ。こうした環境では、資金調達と在庫の積み増しを軸とする事業モデルは、事業拡大を支えてきた資産の価値が下がるにつれて、脆弱性を増す。

この事例は、ワイン取引の一部における取引先リスクを浮き彫りにする点で、1社の問題にとどまらない。特に高級ワインやプリムール取引では、当初の購入から商品の引き渡しまで長い時間が空くことがある。大口の買い手や取引プラットフォームが資金難に陥れば、仕入れ先は注文代金を回収できず、消費者はボトルの受け取りや返金に遅れが生じる可能性がある。飲料業界全体にとっても、高級在庫の価格がなお下落圧力にさらされるなか、現在の市場価格を上回る水準で購入したワインを保有することに伴う損失リスクを示す事例だ。

業務の混乱を示す兆候はすでに表れている。Vino Joy Newsによると、同社のウェブサイトは確認時にアクセスできなかった一方、WeChat上のワイン販売ミニプログラムは利用可能だった。同社の公式WeChatアカウントで最新の記事が掲載されたのは8月15日だった。一方、企業情報プラットフォームのQichachaでは、同社の登記状況はなお「存続」とされており、破産手続きが基本的な登記情報にまだ反映されていないことがうかがえる。

現時点で未解決の最大の焦点は、裁判所の審査だ。申請によって、WINEXSHが破産清算を求めていることは明らかになったが、その申請の法的な扱いはなお審査中である。裁判所が申請を受理するかどうかを判断するまでは、未払いの仕入れ先、未引き取りのワイン、顧客の返金請求がどう扱われるのか、上海でよく知られた高級ワイン取引業者の一つをめぐる疑問が残る。